

タブレットを使って資料を提示し，比較・検討を行う

小・義（前期課程）3年 社会「うつりゆく水戸市」

学級で1台使用

本時の目標

水戸市の今と昔の様子の違いについて考えることができる。



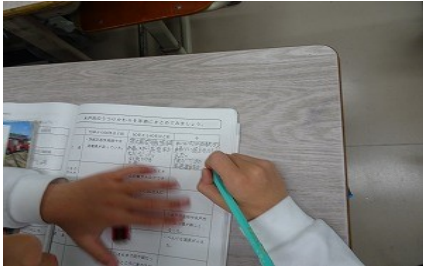
タブレット端末を活用するねらい

今と昔の写真を見比べて，異なる場所を見付けたり，異なっている理由について考えたりすることができる。

育成を目指す情報活用能力

資料提示を用いた比較（知識・技能）

〔学習の実際〕

	学習場面の概要	学習の様子またはタブレット端末画面
導入	1 今の水戸市の様子について知る。 水戸市の今と昔をくらべてみよう。 ◎ 教師が準備した資料を提示する。	 資料を拡大提示する。
展開①	2 90年前の写真と比較する。 ◎ 水戸市の今と90年前の写真を提示する。 ・それぞれの時代にあるものやないもの，変わったところなどを話し合う。	 資料をもとに話し合う。
展開②	3 それぞれの違いを話し合う。 ・写真を見比べて，違うところに○を付けたら，友達と話し合ったりする。	 ノートにまとめる。
まとめ	4 それぞれの時代についてまとめ，その背景についても整理する。 ◎ 提示した写真を見ながらノートにまとめる。 水戸市は昔から今に至るまで，建物や道路などの様子が変わってきた。	

○ 児童生徒の変容（感想・授業中の様子・発言）

- ・教科書の写真を拡大したため，自分の教科書と見比べることができた。
- ・写真を2枚同時に提示することにより，比較がしやすくなる。

○ 活用する上でのポイント

- ・教科書の写真を拡大することによって，見やすく，意見を共有できるようにする。